



# 4月 園だより

静岡精華幼稚園

令和5年4月10日発行

**令和5年度のスタートです！本年度も どうぞよろしくお願いたします！**

**今日は、久しぶりに子どもたちの元気な姿と笑顔を見ることができて、嬉しかったです。**

園長 熊谷 隆弘

令和5年4月10日に年長さんと年中さん、11日に年少さんの教育活動がスタートします。新型コロナウイルスの感染状況も比較的落ち着いており、これまでの3年間とは違った形で本年度のスタートを切ることができることを本当に嬉しく思います。

また、過去3年間、日々の生活や各種行事において自粛や様々な制限等で、子どもたちと保護者の皆様にとっても大変なことであったと思います。しかし、皆様のご協力があったからこそ、精華幼稚園はこの3年間を何とか乗り切ってくることができました。本当にありがとうございました。

静岡精華幼稚園は、「様々な体験の積み重ねによる数多くの経験」をさせる中で、子どもたち一人ひとりの「コミュニケーション能力」や「聞く力」を育てていくことを重点に置き、教育活動を行っています。そして、これが精華幼稚園のよさともなっています。

本年度は、精華幼稚園がコロナ前に行っていた各種行事のよさや大切なこと、コロナ禍だからこそ改善できたポイント等を整理・再点検し、子どもたちが楽しめる様々な行事を計画、実施して参りたいと考えております。

静岡精華幼稚園の「教育目標」「重点目標」「めざす子ども像」は次のとおりです。

## 【教育目標】

「ひとりだちする子」

## 【重点目標】

- ①経験・体験の幅の拡大
- ②人間関係調整力の伸長
- ③聞く態度・聞き取る力の育成

## 【めざす子ども像】

- ①自由遊びができる子に
- ②集団遊びができる子に
- ③園行事に楽しく参加する子に
- ④自分のことは自分でやれる子に
- ⑤美しくあいさつできる子に
- ⑥美しくお話できる子に
- ⑦好奇心や探究心を抱く子に

さらに、昨年度に引き続き、教育活動における優先順位を「第1に命」「第2に人権」「第3に教育効果」とし、子どもたちと保護者の皆様に寄り添いながら取組を進めてまいります。

最後に私の2つの願いです。

子どもたちは、「お友達が大好き」「おうちの人も大好き」「先生も大好き」「精華幼稚園も大好き」。もちろん、「自分のことも大好き」。そんな子どもであってほしい。

精華幼稚園の職員は、いつも元気に、明るく、子どもたち一人ひとりの人権を大切にしながら、丁寧に子どもたちや保護者、地域の皆様に接する職員集団でありたい、と願っています。

新型コロナウイルス感染症対策を含めた保健関係の対応については、本日別紙でお知らせを配付させていただきました。詳細につきましてはそちらでご確認をお願いいたします。

本年度も本園へのご理解、ご協力をよろしくお願いたします。